

No.377



パオ★ だより



2026年10月号

写真と短歌の作品展「二人展 ～夢～」

10月3日(土)～11月3日(火/祝)

「夢」をテーマにした写真と短歌の
コラボ作品展を開催します。

入館料のみで、開館中はいつでも楽しめます

短歌/山口秀樹さん
写真/丸尾健一さん



綾部市天文館・パオ

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)
TEL:0773-42-8080 FAX:0773-42-7877



公式HP



Facebook



Instagram

10月の休館日: 5日・13日・19日・26日

(月曜日・祝日の翌平日・年末年始が休館日です)

* 祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します。

開館時間 / 9:00～16:30 (火～木曜日)
9:00～21:30 (金～日曜日)

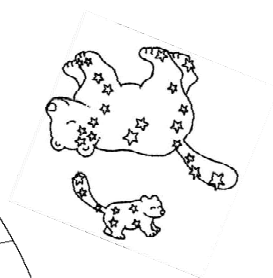
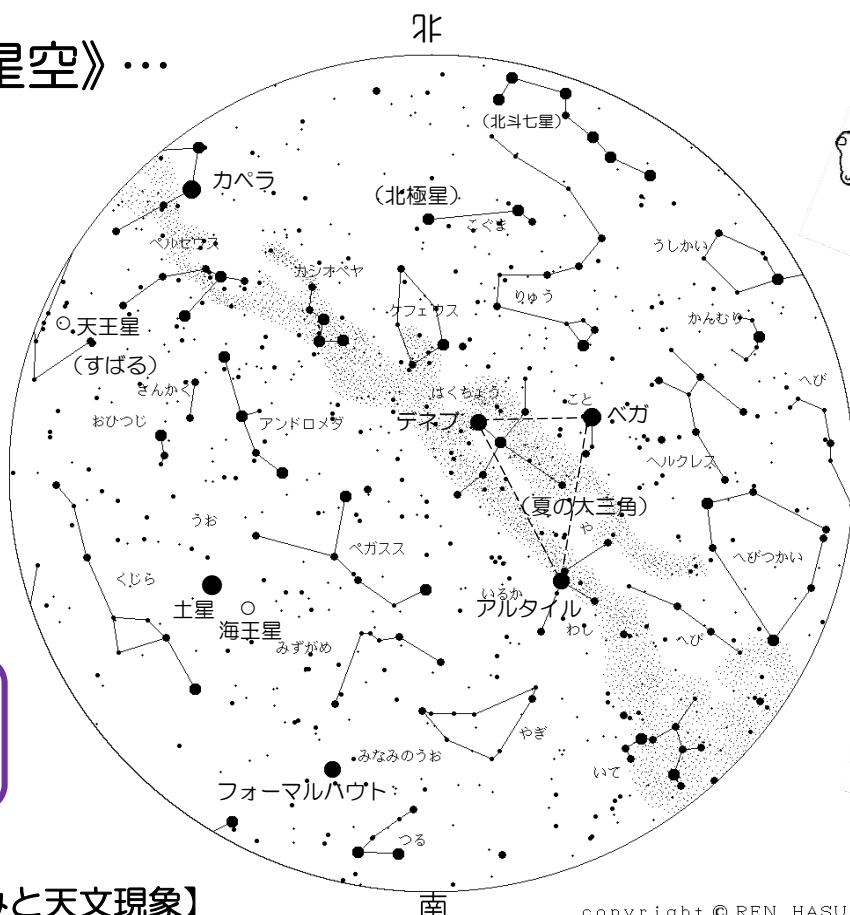
入館料 / 高校生以上 300円 小中学生 150円

…《10月の星空》…



冊

10月中旬
午後8時



【10月のこよみと天文現象】

3日(土)	下弦の月
5日(月)	土星が衝
8日(木)	寒露
11日(日)	新月
12日(月)	水星が東方最大離角
19日(月)	上弦の月
23日(金)	後の月(十三夜の月) 霜降
26日(月)	満月(13:12)

【10月の見どころ】

- ◆空が暗くなった頃、西の空に明るく輝いていた金星が見えなくなりましたが、南東寄りに土星が上っています。夜間観望会で見る天体の中で、人気のある天体のひとつです。
- ◆上のこよみには、「寒露」や「霜降」という文字があります。さて、どれだけ気温が下がっていくでしょうか。
- ◆右図に、国際宇宙ステーションの予報を紹介します。軌道の変更により、予報時刻等がずれることがありますので、インターネットで直前の情報を確認したり、時間に余裕をもって観察してください。

copyright © REN, HASUI

【10月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
4日	5:54	17:40
11日	6:00	17:31
18日	6:06	17:22
25日	6:12	17:13

【国際宇宙ステーションの予報】

<10月1日> 途中で、地球の影に入り見えなくなる (18:17頃) 北西	<10月13日>早朝 途中で、地球の影に入り見えなくなる (5:24頃) 南西
<10月14日>早朝 地球の影から出て空の途中から見え始める。 (4:46頃) 南	<10月15日>早朝 地球の影から出て空の途中から見え始める。 (5:26頃) 西
<10月16日>早朝 地球の影から出て空の途中から見え始める。 (4:41頃) 南	<10月17日>早朝 地球の影から出て空の途中から見え始める。 (5:29頃) 北西



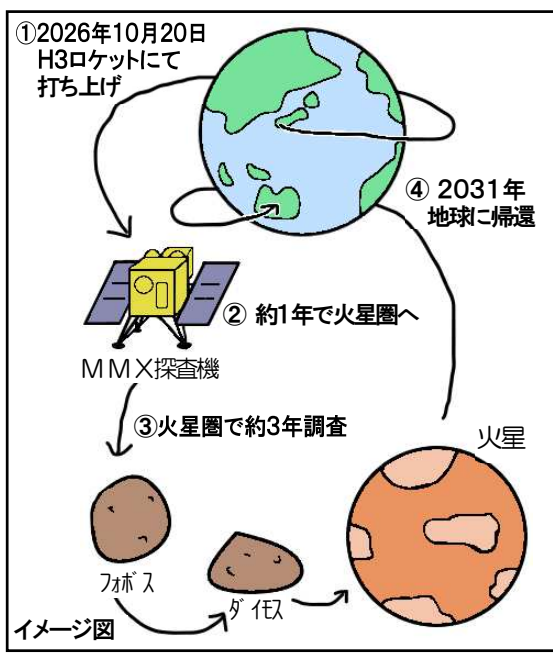
宇宙の話



◆火星衛星探査計画「MMX」

火星衛星探査計画（MMX）とは、人類未踏の火星の月「フォボス」「ダイモス」の地形や構造、地質などを調査し、表面の砂や岩石を地球に持ち帰る計画で、JAXAが中心となる世界初のミッションです。探査機は、10月20日午前4時41分に種子島宇宙センターから打上げられます。

打上げ後、約1年かけて火星圏へ。フォボスに着陸し、メインミッションの砂の採取を行い、その後、ダイモスでも地形や地質などの調査を行います。そして、火星圏に約3年間滞在した後、2031年に地球に帰還し、サンプルを届けるという大規模なミッションが予定されています。



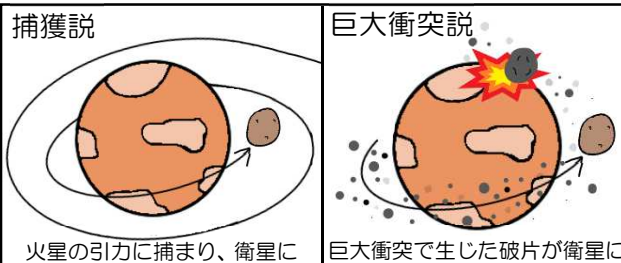
星の贈り物

おおつき かずや



このミッションの主な目的は、まだ解明されていない火星衛星の起源と、衛星周辺から火星を観測することで火星の環境の進化を解明し、地球型惑星において生命が誕生・生存できる環境の起源を探ることです。さらに、火星圏を往復する技術や、遠く離れた火星圏との最適な通信技術の獲得を目指しています。

人類未踏の火星衛星の探査という世界初ミッションの本格始動となる打上げが日本なのはとても誇らしいですね、ちなみに、10月に行われるロケット打



火星の衛星起源の代表的な仮説

◆火星の衛星のお話

上げの様子は、JAXAの公式YouTubeチャンネルでライブ中継されるので、ぜひ見て下さい！

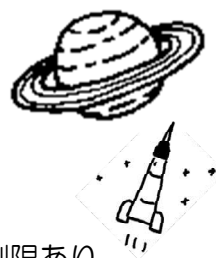
フォボスとダイモスは、1877年の火星大接近の時に発見されました。2つとも地球の月のように整った丸い形ではなく、じゃがいものようにポコポコとした形をしています。その大きさは、フォボスは直径約22km、ダイモスは約12kmです。地球の月の直径は、約3500kmの大きさで、火星の月はとても小さいことが分かります。

これらの衛星がどうやって誕生したのか、これから始まるMMXで解明されるかもしれないと考え、とてもワクワクしてきますね！！

10月の☆星空観望会☆ 開催日と観望天体

- ★2日(金)～4日(日) 土星、夏の1等星、球状星団、散開星団、星雲など
- ★9日(金)～11日(日) 土星、夏の1等星、球状星団、散開星団、星雲など
- ★16日(金)～18日(日) 月(早めの時間帯)、土星、夏の1等星、ガーネットスターなど
- ★23日(金)～25日(日) 月、土星、夏の1等星、二重星、ガーネットスターなど
- ★30日(金)～11月1日(日) 土星、海王星、球状星団、散開星団、星雲など

19時ごろから、晴天時のみ開催しています。※予約不要。ただし、混雑時は入場制限あり。



◆ 短歌と写真の作品展「二人展 ～夢～」 ◆

夢の煌めきを言の葉にのせて

10月3日(土)～11月3日(火/祝)

◎時間/開館中いつでも ◎参加費/入館料のみ 短歌/山口秀樹さん 写真/丸尾健一さん
日々の暮らしの中で出会った風景を切り取った一瞬に、心に響いた
想いを短歌という言の葉にのせた短歌と写真のコラボ作品展です。

🎃 10月限定の工作メニュー 🎃

ハロウィンの
かざり作り

10月3日(土)～11月1日(日)

◎参加費 / 入館料のみ
◎事前予約 / 不要

小物入れやインテリア
などが作れます🎃



10月10日(土)～12日(月/祝) 自由工作「ハロウィンのシャーレかざり」

受付時間 / 10:00～16:00
参加費 / 入館料のみ
事前予約 / 不要

透明ケース(シャーレ)にかぼちゃやおばけ
などを飾って、ハロウィンをモチーフにした
かわいい置物を作ります!



10月17日(土)・18日(日) 自由工作「ハロウィンのランタン作り」

受付時間 / 10:00～16:00
参加費 / 入館料と材料費 100円
事前予約 / 不要【数量限定】

ペットボトルとトレーシングペーパーなど
を使って、ランタンを作ります! かぼちゃ
やコウモリなどを飾ってハロウィン風に🎃



10月24日(土)・25日(日) 自由工作「ハロウィンのお菓子入れ」

受付時間 / 10:00～16:00
参加費 / 入館料のみ
事前予約 / 不要

丸い筒状の箱をハロウィン風にデコレーション
して、かわいいお菓子入れを作ります!
トリックオアトリート🎃



10月31日(土)・11月1日(日) 自由工作「ハロウィンのハンペルマン人形」

受付時間 / 10:00～16:00
参加費 / 入館料と材料費 30円
事前予約 / 不要

厚紙などを使って、糸を引っ張ると手足が
動くお人形さんを作ります!

小学3年生以下の方は保護者同伴でお願いします



10月の休館日 5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)